



～明日を決めるのは私たち～

## 政治を変えよう！6.5全国総がかり大行動

「戦争法廃止」「貧困・格差是正」「参院選野党勝利」「安倍内閣退陣」

# 4万人で国会をとりかこむ

6月5日(日)、国会議事堂周辺を会場に、「明日を決めるのは私たち～政治を変えよう！6.5全国総がかり大行動」が開催され、全国から4万人（日教組535人、岩手高教組2人）が集結しました。

集会では、民進党、共産党、社民党、生活の党の代表から、国家主義をつらぬく安倍内閣の退陣を迫る挨拶が続きました。また、湯川れい子さん（音楽評論家）など、多くの市民の方々からも発言がありました。

安倍政権は、2006年9月26日発足以来、以下のように民主主義に反する危険な政策を続けています。

- 教育基本法「改正」
- 防衛庁の防衛省への格上げ
- 学校教育法、教育職員免許法および教育公務員法などの「改正」
- 特定秘密保護法の成立
- 高校授業料無償化廃止
- 道徳の「特別な教科」位置づけ
- 教育委員会制度の一部「改正」
- 安全保障関連法の成立
- 防衛装備庁の発足

今回の参議院選挙で、自民党が大勝すると、憲法「改正」が加速されます。

平和を守るため、高教組第81回定期大会で決定した推薦候補者の勝利をめざそう。

